令和7年度 都区財政調整区側提案事項説明メモ一覧

【議会総務費】・・・10項目

	7111		
No.	事 項 名	No.	事 項 名
1	災害対策費(在宅避難)	6	公共施設LED灯切替事業費
2	感震ブレーカー設置助成事業費	7	テレワーク運営経費
3	参集・安否確認システム維持管理費	8	安全安心まちづくり推進事業費(防犯カメラ維持管 理費補助金)
4	行政手続デジタル推進経費	9	区議会事務局運営費
5	自治体システム標準化経費	10	会計管理費(預金利子)

【民 生 費】・・・22項目

	X、土、食】::· Z Z 模日							
No.	事 項 名	No.	事 項 名					
11	ひとり親家庭等生活向上事業費	22	放課後児童クラブ事業費及び区立保育所管理運営費(医療的ケア児支援事業費)					
12	デジタルデバイド対策事業費	23	国民健康保険総務費(データヘルス計画等策定 経費)					
13	高次脳機能障害者支援事業	24	【投資】放課後児童クラブ新設費					
14	重層的支援体制整備事業費	25	障害者就労支援事業費					
15	心身障害者福祉手当支給費	26	介護人材確保等対策事業費					
16	高齢者補聴器購入費助成事業費	27	指導検査事業費					
17	生活保護総務費(医療扶助オンライン資格確認等運営負担金)	28	子ども医療費助成事業費					
18	ヤングケアラー支援事業費	29	放課後児童クラブ事業費					
19	要支援児保育巡回支援専門員経費	30	利用者負担(保育所等)					
20	地域型保育等における定員未充足による減収補填 事業	31	私立保育所施設型給付費等					
21	高校生等医療費助成事業費	32	生活困窮者自立支援事業費					

【衛生費】・・・11項目

K 177.	工 泉』 「「次日		
No.	事 項 名	No.	事 項 名
33	精神障害者退院後支援事業費	39	心身障害者(児)歯科診療事業費(歯科診療委 託)
34	予防接種助成事業費(男性HPV)	40	環境施策推進費(低炭素型社会推進費)
35	予防接種助成事業費(小児インフルエンザ)	41	予防接種費(子宮頸がん)
36	予防接種費(新型コロナウイルス)	42	予防接種費(ロタウイルス)
37	予防接種費(五種混合)	43	【単位費用】【態容補正】環境事業推進費(路上喫煙等巡回指導委託)
38	乳幼児健康診査費(3歳児視力屈折検査)		

【清 掃 費】・・・2項目

No.	事 項 名	No.	事 項 名
44	【態容補正】資源回収事業費(委託料)	45	最終処分委託料

【経済労働費】・・・1項目

No.	事 項 名	No. 事 項 名	
46	労働総務費(高齢者就労対策事業助成金)		

【土 木 費】・・・6項目

No.	事 項 名	No.	事 項 名	
47	地域公共交通会議運営費	50	0 放置自転車等対策事業費	
48	交通災害対策費(自転車走行空間整備事業費)	51	【単位費用】【態容補正】都市計画事務費(都市整備調査委託)	
49	建築行政費		【態容補正】自転車駐車場維持管理費	

【教育費】・・・16項目

No.	事 項 名	No.	事 項 名
53	【小・中学校費】学校運営費(学習状況調査費)	61	【小・中学校費】学校運営費(教育用コンピュータ整備費)
54	【小・中学校費】学校職員費(区費非常勤栄養職員)	62	【小·中学校費】学校運営費(自動車借上等)
55	【小・中学校費】学校給食費保護者負担軽減事業費	63	【小・中学校費】学校職員費(スクールカウンセラー報酬)
56	コミュニティスクール運営費	64	【中学校費】学校職員費(部活動指導員報酬)
57	私立幼稚園要支援児対応経費	65	教育相談事業費(いじめ・教育相談員及び適応教 室指導員報酬)
58	私立幼稚園等保護者負担軽減事業費	66	音楽鑑賞教室
59	電子書籍サービス事業費	67	放課後子ども教室推進事業費
60	パラスポーツ推進事業費	68	スポーツ推進計画策定経費

【そ の 他】・・・7項目

	9 102 / XI		
No.	事 項 名	No.	事 項 名
69	都区連携経費	73	労務単価上昇への対応経費
70	勤勉手当支給に伴う会計年度任用職員経費の単価 の見直し	74	特別交付金
71	定年延長制度施行に伴う標準給の見直し	75	都市計画交付金
72	【投資】投資的経費の見直し(建築工事)		

No	1	議会総務費	経常
事業名	災害対		

● 概 要

在宅避難に係る経費について、新規算定する。

● 算定内容

【標準区経費】 (全固定)

委託料987千円負担金補助及び交付金2,103千円計3,090千円

標準区	一般財源所要額	預(千円)	23⊠	[合計額(百万	円)
区分	現 行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固定費	0	3, 090	0	71	71
比例費	0	0	U	/ 1	/ 1

No	2	議会総務費	経常
事業名	感震ブ		

● 概 要

感震ブレーカー設置助成に係る経費について、新規算定する。

● 算定内容

【標準区経費】(全固定)

負担金補助及び交付金 9,491千円

標準区	一般財源所要額	額(千円)	23⊠	[合計額(百万	円)
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固定費	0	9, 491	0	218	218
比例費	0	0	O	210	210

No	3	議会総務費	経常
事業名	参集・安否確認システム維持管理費		

● 概 要

参集・安否確認システム維持に係る経費について、新規算定する。

● 算定内容

【標準区経費】 (全固定)

委託料 2,511千円

標準区	一般財源所要額	額(千円)	23⊠	[合計額(百万	円)
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固定費	0	2, 511	0	58	58
比例費	0	0	U	30	50

No	4	議会総務費	経常
事業名	行政手続デジタル推進経費		

● 概 要

行政手続デジタルの推進に係る経費について、新規算定する。

● 算定内容

【標準区経費】 (全固定)

委託料 1,864千円 使用料及び賃借料 2,712千円

計 4,576千円

標準区	一般財源所要額	頃(千円)	23⊠	[合計額(百万	円)
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固定費	0	4, 576	0	105	105
比例費	0	0	U	103	105

No	5	議会総務費	経常
事業名	自治体システム標準化経費		

● 概 要

自治体システム標準化に係る経費について、令和7年度に限り新規算定する。

● 算定内容

【標準区経費】 (全固定)

委託料 810, 180千円

標準区	一般財源所要額	額(千円)	23⊠	[合計額(百万	円)
区分	現 行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固定費	0	810, 180	0	18, 634	18, 634
比例費	0	0	U	18, 634	18, 634

No	6	議会総務費	経常
事業名	公共施設LED灯切替事業費		

● 概 要

公共施設LED灯切替事業に係る経費について、新規算定する。なお、国の計画※を踏まえ、令和7年度から令和12年度までに要する経費の臨時算定とする。

※「政府がその事務及び事業に関し温室効果ガスの排出の削減等のため実行すべき措置について定める計画」

● 算定内容

【標準区経費】(全比例)

工事請負費 2,203,463千円

標準区	一般財源所要額	額(千円)	23⊠	[合計額(百万	円)
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固定費	0	0	0	60, 901	60, 901
比例費	0	2, 203, 463	U	00, 901	00, 901

No	7	議会総務費	経常
事業名			

● 概 要

テレワーク運営に係る経費について、新規算定する。

● 算定内容

【標準区経費】 (一部固定)

役務費8,429千円委託料3,929千円使用料及び賃借料10,930千円計23,288千円

標準区	一般財源所要額	額(千円)	23⊠	[合計額(百万	円)
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固定費	0	6, 581	0	613	612
比例費	0	16, 707	U	013	013

No	8	議会総務費	経常
事業名	安全安	心まちづくり推進事業費(防犯カメラ維持管理費補助金)	

● 概 要

防犯カメラ維持管理費補助に係る経費について、新規算定する。

● 算定内容

【標準区経費】 (全固定)

負担金補助及び交付金 4,986千円

【特定財源】 (全固定)

都支出金2,971千円差引一般財源2,015千円

標準区一般財源所要額(千円) 23区合計額(百万円) 区分 改定案 現 行(A) 改定案(B) 影響額(B-A) 現行 固定費 0 2, 015 0 46 46 比例費 0 0

No	9	議会総務費	経常
事業名	区議会事務局運営費		

● 概 要

区議会事務局の運営に係る経費について、算定を充実する。

● 算定内容

【標準区経費】 (一部固定)

需用費	718千円	\Rightarrow	970千円	(+252十円)	
役務費 (通信運搬費)	341千円	\Rightarrow	256千円	(△85千円)	
役務費(新聞折込・配布委託)	3,794千円	\Rightarrow	5,645千円	(+1,851千円)	
役務費 (会議録作成委託)	7,023千円	\Rightarrow	6,805千円	(△218千円)	
委託料 (会議録公開システム保守)	2,267千円	\Rightarrow	6,715千円	(+4,448千円)	
委託料(議会だより作成委託)	8,118千円	\Rightarrow	6,071千円	$(\triangle 2,047$ 千円)	
使用料及び賃借料(自動車借上料)	238千円	\Rightarrow	206千円	(△32千円)	
使用料及び賃借料(システム機器リ	ース料)				
	1,498千円	\Rightarrow	1,012千円	(△486千円)	
備品購入費	370千円	\Rightarrow	306千円	(△64千円)	
計	24,367千円	\Rightarrow	27,986千円	(+3,619千円)	

١	標準区	一般財源所要額	領(千円)	23区合計額(百万円)		
	区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
	固定費	16, 353	19, 708	598	682	84
	比例費	8, 014	8, 278	390	002	04

No	1 0	議会総務費	経常
事業名			

● 概 要

会計管理費の預金利子について、算定を改善する。

● 算定内容

【特定財源】 (全固定)

諸収入(預金利子)	350千円	\Rightarrow	257千円	(△93千円)
差引一般財源	△ 350千円	\Rightarrow	△ 257千円	(+93千円)

標準区	一般財源所要額	湏 (千円)	23区合計額(百万円)		
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固定費	△ 350	△ 257	۸٥	۸ 6	2
比例費	0	0	Δ 0	Δ 0	۷

No	1 1	民生費 (社会福祉費)	経常
事業名			

● 概 要

ひとり親家庭等生活向上事業に係る経費について、新規算定する。

● 算定内容

【標準区経費】 (全比例)

委託料 7,683千円

【特定財源】 (全比例)

都支出金 5,762千円

差引一般財源 1,921千円

標準区	一般財源所要額	澒(千円)	23区合計額(百万円)		
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固定費	0	0	0	53	53
比例費	0	1, 921	U	55	55

No	1 2	民生費 (社会福祉費)	経常		
事業名	デジタ	デジタルデバイド対策事業費			

● 概 要

デジタルデバイド対策に係る経費について、新規算定する。

● 算定内容

【標準区経費】 (全固定)

委託料 2,814千円

標準区	一般財源所要額	頃(千円)	23区合計額(百万円)		
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固定費	0	2, 814	0	65	65
比例費	0	0	U	03	03

No	1 3	民生費 (社会福祉費)	経常		
事業名	高次脳機能障害者支援事業費				

● 概 要

高次脳機能障害者支援事業に係る経費について、新規算定する。

● 算定内容

【標準区経費】 (全固定)

委託料

5,226千円

【特定財源】 (全固定)

都支出金 3,919千円

差引一般財源 1,307千円

標準区	一般財源所要額	預(千円)	23区合計額(百万円)		
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固定費	0	1, 307	0	30	30
比例費	0	0	U	30	30

No	1 4	民生費(社会福祉費)	経常		
事業名	重層的				

● 概 要

重層的支援体制整備事業に係る経費について、新規算定する。

● 算定内容

【標準区経費】 (全比例)

扶助費 242, 189千円

【特定財源】 (全比例)

都支出金 155, 274千円

差引一般財源 86,915千円

標準区	一般財源所要額	額(千円)	23区合計額(百万円)			
区分 現 行		改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)	
固定費	0	0	0	2 402	2 402	
比例費	0	86, 915	U	2, 402	2, 402	

No	1 5	民生費 (社会福祉費)	経常
事業名	心身障:	害者福祉手当支給費	

● 概 要

身体障害3級・愛の手帳4度・精神障害1級の福祉手当に係る経費について、新規算定する。

● 算定内容

【標準区経費】 (全比例)

扶助費 155,051千円

標準区	一般財源所要額	額(千円)	23区合計額(百万円)			
区分	現 行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)	
固定費	0	0	0	3, 505	3 505	
比例費	0	155, 051	U	3, 505	3, 505	

No	16	民生費(老人福祉費)	経常
事業名	高齢者	補聴器購入費助成事業費	

● 概 要

高齢者補聴器購入費助成事業に係る経費について、新規算定する。

● 算定内容

【標準区経費】 (全比例)

需用費56千円委託料1,332千円扶助費13,311千円

【特定財源】 (全比例)

都支出金 6,491千円

差引一般財源 8,208千円

標準区	一般財源所要額	領(千円)	23⊠	合計額(百万	円)
区分	現 行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固定費	0	0	0	250	258
比例費	0	8, 208	U	200	250

No	17	民生費(生活保護費)	経常
事業名	生活保	護総務費(医療扶助オンライン資格確認等運営負担金)	

● 概 要

医療扶助オンライン資格確認等運営負担金について、新規算定する。

● 算定内容

【標準区経費】(全比例) 負担金補助及び交付金

200千円

標準区	一般財源所要額	預(千円)	23区合計額(百万円)			
区分	現 行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)	
固定費	0	0	0	19	19	
比例費	0	200	U	19	19	

No	18	民生費(児童福祉費)	経常
事業名	ヤング	ケアラー支援事業費	

● 概 要

ヤングケアラー支援事業に係る経費について、新規算定する。

● 算定内容

【標準区経費】 (全固定)

委託料 3,065千円

標準区	一般財源所要額	額(千円)	23区合計額(百万円)			
区分 現 行		改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)	
固定費	0	3, 065	0	70	70	
比例費	0	0	U	70	70	

No	1 9	民生費	(児童福	証費)			経常		
事業名	事業名 要支援児保育巡回支援専門員経費								
● 概	要								
要支	援児保育事	「業の巡回」	支援専門員	員に係る経費に	こついて、新規	算定する。			
● 算定	内容								
○保育									
=	· · · · · -	(全比例)				e eees	£ m		
報償 委託						6, 565= 1, 945=			
【特定	• •	(全比例)				1, 0 10			
国庫	支出金					649=			
都支						211=			
差引	一般財源					7,650=	F円 -		
○扮課	後児童クラ	ブ分							
	区経費】								
報償	· · · · · -	·—,—,—,				2, 285=	千円		
委託	料					38, 414	千円		
		(全固定)							
	支出金					18, 248=			
都支						20, 281=			
差引	一般財源					2, 170=			
	標	準区一般財	源所要額	(千円)	23区	合計額(百万	円)		
	区分		行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)		
	固定比例		0	2, 170 7, 650	0	246	246		

No	2 0	民生費(児童福祉費)	経常
事業名	地域型·	保育等における定員未充足による減収補填事業費	

● 概 要

地域型保育等における定員未充足による減収補填事業に係る経費について、新規算定する。

● 算定内容

【標準区経費】 (全固定)

扶助費 25,791千円

標準区	一般財源所要額	湏(千円)	23区合計額(百万円)			
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)	
固定費	0	25, 791	0	593	593	
比例費	0	0	U	393	595	

No	2 1	民生費(児童福祉費)	経常		
事業名	高校生				

● 概 要

高校生等医療費助成における所得制限及び自己負担額に要する経費について、新規算定する。

● 算定内容

【標準区経費】 (全比例)

委託料1,860千円扶助費90,883千円計92,743千円

標準区	一般財源所要額	湏(千円)	23⊠	合計額(百万	円)
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固定費	0	0	0	2 397	2 207
比例費	0	92, 743	O	2, 397	2, 397

No	2 2	民生費(児童福祉費)	経常		
事業名	放課後児	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			

● 概 要

区立保育園及び放課後児童クラブにおける医療的ケア児の受入れに係る経費について、新規算定する。

● 算定内容

○区立保育所分

【標準区経費】 (全固定)

委託料 5,369千円

○放課後児童クラブ分

【標準区経費】 (全固定)

委託料 3,658千円

標準区	一般財源所要額	額(千円)	千円) 23区合計額(百万円)		
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固定費	0	9, 027	0	208	200
比例費	0	0	U	200	200

No	2 3	民生費(国民健康保険事業助成費)	経常
事業名	国民健	康保険総務費(データヘルス計画等策定経費)	

● 概 要

データヘルス計画等の策定に係る経費について、新規算定する。

● 算定内容

・ 特別区の実態を踏まえ、計画期間は6年とし、総事業費の1/6を単年度経費として算定する。

【標準区経費】 (全固定)

委託料 4,289千円 × 1/6 = 715千円

標準区	一般財源所要額	額(千円)	23⊠	[[] [[] [] [] [[] [] [] [] [] [] [] [] [円)
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固定費	0	715	0	16	16
比例費	0	0	O	10	10

No	2 4	民生費(児童福祉費)	投資
事業名	【投資】放課後児童クラブ新設費		

● 概 要

待機児童対策のための放課後児童クラブの新設に係る経費について、新規算定する。なお、各区の今後の整備計画を踏まえ、令和7年度から令和9年度までに要する経費の臨時算定とする。

● 算定内容

【標準区経費】 (全比例)

工事請負費 134,028千円

【特定財源】 (全比例)

国庫支出金44,676千円都支出金44,676千円

差引一般財源 44,676千円

標準区	一般財源所要額	額(千円)	23⊠	[合計額(百万	円)
区分	現 行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固定費	0	0	0	1, 189	1 100
比例費	0	44, 676	U	1, 109	1, 109

No	2 5	民生費(社会福祉費)	経常		
事業名	障害者				

● 概 要

障害者就労支援事業に係る経費について、算定を充実する。

● 算定内容

【標準区経費】 (一部固定)

負担金補助及び交付金 24,180千円 ⇒ 37,728千円 (+13,548千円)

標準区	一般財源所要額	額(千円)	23区合計額(百万円)		
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固定費	24, 180	22, 251	556	939	202
比例費	0	15, 477	550	939	303

No	2 6	民生費(社会福祉費)	経常
事業名			

● 概 要

介護人材確保等対策事業に係る経費について、算定を充実する。

● 算定内容

【標準区経費】 (全比例)

2,997千円 3,952千円 (+955千円) \Rightarrow 委託料 負担金補助及び交付金 4,511千円 9,992千円 (+5,481千円) \Rightarrow 【特定財源】 (全比例) 都支出金 5,631千円 5,611千円 $(\triangle 20$ 千円) 8,333千円 差引一般財源 1,877千円 \Rightarrow (+6,456千円)

標準区	標準区一般財源所要額(千円) 23区合計額(百万円)			円)	
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固定費	0	0	52	230	170
比例費	1, 877	8, 333	52	230	170

No	2 7	民生費(社会福祉費)	経常
事業名	指導検	查事業費	

● 概 要

指導検査事業に係る経費について、算定を充実する。

● 算定内容

【標準区経費】 (全固定)

委託料(社会福祉法分) 1,202千円 ⇒ 1,611千円 (+409千円) 委託料(子ども子育て支援法分) 0千円 ⇒ 5,281千円 (+5,281千円) 計 1,202千円 ⇒ 6,892千円 (+5,690千円)

ĺ	標準区	一般財源所要額	湏 (千円)	23⊠	[合計額(百万	円)
	区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
	固定費	1, 202	6, 892	20	159	121
	比例費	0	0	20	109	131

No	2 8	Ē	民生費	(児童神	畐祉費)					経常
事業名	子ど	も医療	養助原	戈事業 費	Ī					
● 概	要									
乳幼児医療費助成事業及び義務教育就学児医療費助成事業に係る経費について、所得制限 を撤廃するなど事業費全体を見直し、算定を充実する。										
● 算定	内容									
【標準	区経費】	(全上	上例)							
○乳幼	児医療費	助成	事業費							
需用	費				129千円	\Rightarrow	2	33千円		(+104千円)
役務	費				543千円	\Rightarrow	9	95千円		(+452千円)
委託	料			17	7,277千円	\Rightarrow	25, 3	00千円	(+8,023千円)
備品	購入費				29千円	\Rightarrow		0千円		(△29千円)
扶助	費			477	7,533千円	\Rightarrow	752, 4	.05千円	(+	274,872千円)
	計			49	5,511千円	\Rightarrow	778, 9	33千円	(+	283, 422千円)
	区経費】 教育就学		,	事業費						
需用	費				129千円	\Rightarrow	2	38千円		(+109千円)
役務	費				543千円	\Rightarrow	1,0	49千円		(+506千円)
委託	料			14	4,258千円	\Rightarrow	27,0	64千円	(-	-12,806千円)
備品	購入費				29千円	\Rightarrow		0千円		(△29千円)
扶助	費			510	0,886千円	\Rightarrow	1,039,8	36千円	(+	528,950千円)
	計			529	5,845千円	\Rightarrow	1, 068, 1	87千円	(+	542, 342千円)
	1	票準区	一般財	源所要額	〔千円〕		23 🗵	【合計額(i	百万F	9)
		<u>分</u>	現	行	改定案		現 行(A)	改定案(影響額(B-A)
		定費 列費	1. 0	0 21, 912	1. 847. 6	0 676	26, 303	47,	558	21, 255

	No	2 9	民生費(児童福祉費)	経常			
事	事業名 放課後児童クラブ事業費						
•	概	要					
	放課後児童クラブ事業に係る経費について、算定を充実する。						

● 算定内容

【標準区経費】(一部固定)				
需用費	17,388千円	\Rightarrow	47,065千円	(+29,677千円)
役務費	4,313千円	\Rightarrow	7,426千円	(+3,113千円)
委託料	5,447千円	\Rightarrow	26,780千円	(+21,333千円)
使用料及び賃借料	3,981千円	\Rightarrow	21,931千円	(+17,950千円)
工事請負費	2,983千円	\Rightarrow	14,706千円	(+11,723千円)
備品購入費	1,007千円	\Rightarrow	2,496千円	(+1,489千円)
負担金補助及び交付金	380千円	\Rightarrow	8,422千円	(+8,042千円)
公設 (委託)	564,323千円	\Rightarrow	507,906千円	(△ 56,417千円)
民設(負担金補助)	124,810千円	\Rightarrow	146,337千円	(+21,527千円)
【特定財源】 (一部固定)				
分担金及び負担金	116,797千円	\Rightarrow	96,143千円	(△ 20,654千円)
国庫支出金	132,960千円	\Rightarrow	150,742千円	(+17,782千円)
都支出金	125,435千円	\Rightarrow	150,742千円	(+25,307千円)
都支出金(公設)	24,635千円	\Rightarrow	19,416千円	(△ 5,219千円)
都支出金(民設)	3,947千円	\Rightarrow	4,717千円	(+770千円)
差引一般財源	320,858千円	\Rightarrow	361,309千円	(+40,451千円)

標準区	一般財源所要額	湏(千円)	23⊠	[合計額(百万	円)
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固定費	257, 617	231, 934	9, 185	13, 509	4, 324
比例費	251, 438	317, 572	9, 185	13, 509	4, 324

No	3 0	民生費	(児童な						経常
				田江					作工门
事業名	利用者包	負担(保育	所等)						
● 概	要								
区立位	保育所等の	利用者負担	!につい	て、算定を	充実	する。			
● 算定Ⅰ	内容								
○区立公	保育所								
【特定	財源】(全比例)							
分担?	金及び負担	金	489	9,351千円	\Rightarrow	378, 7	79千円	(△110	0,572千円)
都支	出金		201	1,480千円	\Rightarrow	182, 8	47千円	$(\triangle 18$	8,633千円)
差引-	一般財源		△690	0,831千円	\Rightarrow	△561, 6	26千円	(+129)	9,205千円)
○私立位	保育所								
【特定	財源】(全比例)							
分担:	金及び負担	金	106	6,069千円	\Rightarrow	89, 0	64千円	$(\triangle 1)$	7,005千円)
都支	出金		342	2,716千円	\Rightarrow	110, 3	75千円	$(\triangle 232$	2,341千円)
差引-	一般財源		△448	8,785千円	\Rightarrow	△199, 4	39千円	(+249)	9,346千円)
○地域	型保育								
【標準	区経費】(一部固定)							
扶助?	費		140	0,945千円	\Rightarrow	229, 9	63千円	(+89	9,018千円)
○区立	認定こども	園•私立認	定こど	も園					
【態容	補正・特定	財源】(1	人当たり	り経費)					
	者負担額(571千円	\Rightarrow	2	38千円	()	△333千円)
差引	一般財源			△571千円	\Rightarrow	$\triangle 2$	38千円	(-	+333千円)
, •	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,								
	標準	集区一般財	源所要額	〔千円〕		23⊠	合計額(百	5万円)	
	区分		行	改定案		現 行(A)	改定案(I	B) 影	響額(B-A)
	固定到比例到	•	11, 095 13, 478	11, 0 6, 681, 0		229, 807	240, 1	192	10, 385

No	3 1	民生費(児童福祉費)	経常
事業名	私立保	育所施設型給付費等	

● 概 要

公定価格の見直し(4歳以上児配置改善加算の創設)に伴い、施設型給付費について、算 定を充実する。

● 算定内容

【標準区経費】 (全比例)

扶助費1,767,604千円 \Rightarrow 1,790,617千円(+23,013千円)【特定財源】(全比例)国庫支出金533,786千円 \Rightarrow 545,292千円(+11,506千円)

 国庫支出金
 533, 786千円 ⇒
 545, 292千円 (+11, 506千円)

 都支出金
 342, 716千円 ⇒
 348, 649千円 (+5, 933千円)

 差引一般財源
 891, 102千円 ⇒
 896, 676千円 (+5, 574千円)

標準区	一般財源所要額	額(千円)	23⊠	[合計額(百万	円)
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固定費	0	0	108, 558	109, 264	706
比例費	785, 032	790, 786	100, 556	109, 204	700

No	3 2	民生費(社会福祉費)	経常
事業名	生活困	窮者自立支援事業費	

● 概 要

生活困窮者自立支援事業に係る経費について、算定を充実・改善する。

● 算定内容

【標準区経費】 (全比例)

委託料 191, 386千円 \Rightarrow 242, 674千円 (+51, 288千円) 扶助費 38, 958千円 \Rightarrow 0千円 (\triangle 38, 958千円) 【特定財源】 (全比例) 国庫支出金 155, 835千円 \Rightarrow 156, 872千円 (+1, 037千円)

差引一般財源 74,509千円 85,802千円 (+11,293千円)

標準区	一般財源所要額	頃(千円)	23⊠	[合計額(百万	円)
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固定費	0	0	2, 059	2 271	212
比例費	74, 509	85, 802	2, 039	2, 3/1	312

No	3 3	衛生費	経常
事業名			

● 概 要

精神障害者退院後支援事業に係る経費について、新規算定する。

● 算定内容

【標準区経費】 (全比例)

報酬 11,159千円

標準区	一般財源所要額	預(千円)	23⊠	[合計額(百万	円)
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固定費	0	0	0	308	308
比例費	0	11, 159	U	300	300

No	3 4	衛生費	経常
事業名	予防接	锺助成事業費 (男性HPV)	

● 概 要

男性を対象としたHPV予防接種助成事業に係る経費について、新規算定する。

● 算定内容

【標準区経費】 (全比例)

委託料 19,044千円

【特定財源】 (全比例)

都支出金 9,522千円

差引一般財源 9,522千円

標準	標準区一般財源所要額(千円)				要額(千円) 23区合計額(百万円)		
区分	ì	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)	
固定	費	0	0	0	262	262	
比例	費	0	9, 522	U	203	203	

No	3 5	衛生費	経常
事業名	予防接	種助成事業費(小児インフルエンザ)	

● 概 要

子どもを対象としたインフルエンザ予防接種助成事業に係る経費について、新規算定する。

● 算定内容

【標準区経費】 (全比例)

需用費2,404千円委託料90,029千円

【特定財源】 (全比例)

都支出金31,028千円差引一般財源61,405千円

標準区	標準区一般財源所要額(千円) 23区合計額(百万円)				
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固定費	0	0	0	1, 697	1, 697
比例費	0	61, 405	U	1, 097	1, 097

No	3 6	衛生費	経常
事業名	予防接		

● 概 要

予防接種(新型コロナウイルス)に係る経費について、新規算定する。

● 算定内容

【標準区経費】 (全比例)

予防接種費(新型コロナウイルス) 単価 対象者数

一般分 11,979円 40,729人 487,893千円 減免分 15,479円 2,325人 35,989千円

【特定財源】 (全比例)

国庫支出金 8,300円 43,054人 357,348千円

差引一般財源 166,534千円

標準区	一般財源所要額(千円) 23区合計額(百万円)				
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固定費	0	0	0	1 012	A 012
比例費	0	166, 534	U	4,012	4,012

No	3 7	衛生費			経常			
事業名	予防接種	重費(五種混	 合)		_			
● 概	 ● 概 要							
				f規算定するとともに、予防接種(算定を改善する。	四種混			
● 算定	内容							
	区経費】(接種費	全比例)						
五利	重混合	単価	対象者数					
	一般分	22,121円	9,143人	(+202, 252千	円)			
	不適当者分	4,114円	11人	(+45千	円)			
四利	重混合							
	一般分	13,063円	10,813人					
	不適当者分	4,076円	13人					
見直	し後	\Downarrow	\downarrow					
	一般分	13,134円	1,620人	(△119, 973千	円)			
	不適当者分	4,114円	2人	(△44千	円)			
とフ	ブ							
	一般分	11,348円	10,705人					
	不適当者分	4,076円	11人					
	し後		\downarrow					
,	一般分	11,419円	1,602人	(△103, 187千	円)			
	不適当者分		2人	(△37千	円)			
	計			(△20,944千	円)			

区分	現 行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固定費	0	0	7. 818	7, 195	△ 623
比例費	262, 828	241, 884	7,010	7, 195	△ 023

No	3 8	衛生費	経常
事業名	乳幼児	健康診査費(3歳児視力屈折検査)	

● 概 要

乳幼児健康診査における3歳児を対象とした視力屈折検査に係る経費について、新規算定する。

● 算定内容

【標準区経費】 (全比例)

報償費 2,347千円 備品購入費 567千円

【特定財源】 (全比例)

国庫支出金283千円差引一般財源2,631千円

標準区	一般財源所要額	澒(千円)	23区合計額(百万円)		
区分	現 行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固定費	0	0	0	79	72
比例費	0	2, 631	U	73	/3

No	3 9	衛生費			経常
事業名	心身障	害者(児)	歯科診療事業費	(歯科診療委託)	

● 概 要

心身障害者(児)歯科診療事業の歯科診療委託に係る経費について、算定を充実する。

● 算定内容

【標準区経費】 (全比例)

委託料 14,524千円 \Rightarrow 22,170千円 (+7,646千円)

標準区	一般財源所要額	額(千円)	23区合計額(百万円)		
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固定費	0	0	401	612	211
比例費	14, 524	22, 170	401	012	211

No	4 0	衛生費		経常
事業名	環境施	策推進費	(低炭素型社会推進費)	

● 概 要

環境施策推進費の低炭素型社会推進に係る経費について、算定を充実する。

● 算定内容

【標準区経費】(全比例)

負担金補助及び交付金 36,519千円 ⇒ 55,050千円 18,531千円

標準区	一般財源所要額	頃(千円)	23区合計額(百万円)			
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)	
固定費	0	0	1, 009	1 521	512	
比例費	36, 519	55, 050	1,009	1, 521	312	

No	4 1	衛生費	経常
事業名	予防接	種費(子宮頸がん)	

● 概 要

予防接種(子宮頸がん)に係る経費について、接種率等を見直し、算定を改善する。

● 算定内容

【標準区経費】(全比例)

定期接種分単価対象者数一般分17,661円2,049人不適当者分3,251円3人

見直し後
→
・

一般分30,157円496人(△21,230千円)不適当者分3,289円6人(+10千円)

計 (△21, 220千円)

標準区	一般財源所要額	額(千円)	23区合計額(百万円)			
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)	
固定費	0	0	1. 000	<i>1</i> 1 <i>1</i>	△ 586	
比例費	36, 197	14, 977	1, 000	414	△ 360	

No	4 2	衛生費	経常
事業名	予防接続	重費(ロタウイルス)	

● 概 要

予防接種(ロタウイルス)に係る経費について、接種率等を見直し、算定を改善する。

● 算定内容

【標準区経費】 (全比例)

予防接種費

ロタリックス 単価 対象者数 一般分 16,583円 3,394人 不適当者分 4,076円 1人 見直し後 ↓ ↓

一般分 16,654円 3,494人 (+1,906千円) 不適当者分 4,114円 1人 (+0千円)

ロタテック 単価 対象者数 一般分 11,556円 2,601人 不適当者分 4,076円 0人 見直し後 ↓ ↓ 一般分 11,627円 2,481人

一般分 11,627円 2,481人 (△1,210千円) 不適当者分 4,114円 1人 (+4千円)

計 (+700千円)

標準区	一般財源所要額	頃(千円)	23区合計額(百万円)			
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)	
固定費	0	0	2 941	2, 960	19	
比例費	86, 344	87, 044	2, 941	2, 900	19	

No 4 3 衛生費 経常 事業名 【単位費用】【態容補正】環境事業推進費(路上喫煙等巡回指導委託)

概 要

環境事業推進費の路上喫煙等巡回指導委託に係る経費について、算定を充実するととも に、昼間人口比率による態容補正を新たに適用し、算定を改善する。

算定内容

【標準区経費】 (全比例)

委託料

14,014千円 \Rightarrow 51,853千円 (+37,839千円)

【態容補正】

標準区衛生費のうち環境事業推進費の一部

1+ (A-1) × (路上喫煙等巡回指導委託経費)

標準区人口×単位費用

算式の符号

A:昼間人口比率に対応する率

標準区	一般財源所要額	預(千円)	23区合計額(百万円)			
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)	
固定費	0	0	387	1 //22	1 046	
比例費	14, 014	51, 853	307	1, 433	1, 040	

No	4 4	清掃費	経常
事業名	【態容	補正】資源回収事業費(委託料)	

概 要

資源回収事業費(委託料)のうち、製品プラスチックの資源化委託に係る経費が未算定で あるため、新規算定する。

算定内容

【態容補正】

資源回収事業費のうち製品プラスチック資源化委託に係る経費について、態容補正を新設 する。

令和6年度実績から態容補正(加算型)による算定とする。

A: 測定単位の数値(当該区の人口)

B: 知事が算定した前年度における製品プラスチック資源化委託経費

ĺ	標準区	一般財源所要額	額(千円)	23区合計額(百万円)			
ĺ	区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)	
ĺ	固定費	_	_				
ı	比例費	_	_	_	_		

No	4 5	清掃費	経常
事業名	最終処分委託料		

● 概 要

最終処分委託に係る経費ついて、埋立処分委託料の改定を踏まえ、算定を改善する。

● 算定内容

【標準区経費】 (一部固定)

委託料 100,427千円 \Rightarrow 100,857千円 (+4304円)

標準区	一般財源所要額	額(千円)	23⊠	[合計額(百万	円)
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固定費	68, 609	69, 039	2, 457	2 467	10
比例費	31, 818	31, 818	2, 407	2, 407	10

No	4 6	経済労働費	
事業名	労働総	務費(高齢者就労対策事業助成金)	

● 概 要

労働総務費の高齢者就労対策事業助成に係る経費について、算定を充実する。

● 算定内容

【標準区経費】(一部固定)

負担金補助及び交付金 51,379千円 ⇒ 55,713千円 (+4,334千円)

ĺ	標準区	一般財源所要額	額(千円)	23⊠	[合計額(百万	円)
	区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
	固定費	29, 646	29, 639	1. 282	1 402	120
	比例費	21, 733	26, 074	1, 202	1, 402	120

No	4 7	土木費(都市整備費)	経常
事業名	地域公:	共交通会議運営費	

● 概 要

地域公共交通会議の運営に係る経費について、新規算定する。

● 算定内容

【標準区経費】 (全固定)

報償費 85千円

標準区	一般財源所要額	額(千円)	23⊠	[合計額(百万	円)
区分	現 行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固定費	0	85	0	2	2
比例費	0	0	U		2

No	4 8	土木費(道路橋りょう費)	経常
事業名	交通災	害対策費(自転車走行空間整備事業費)	

● 概 要

自転車走行空間の整備に係る経費について、新規算定する。

● 算定内容

【標準区経費】 (全比例)

工事請負費 19,222千円

標準区	一般財源所要額	額(千円)	23区合計額(百万円)			
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)	
固定費	0	0	0	607	607	
比例費	0	19, 222	O	007	007	

No	4 9	土木費(建築公害費)	経常
事業名	建築行	政費 	

● 概 要

建築行政に係る経費について、算定を改善する。

● 算定内容

【標準区経費】	(一部固定)

職員手当等	2,676千円	\Rightarrow	2,671千円	(△ 5千円)
旅費	72千円	\Rightarrow	49千円	(△ 23千円)
需用費	1,800千円	\Rightarrow	1,018千円	(△ 782千円)
委託料	10,540千円	\Rightarrow	12,329千円	(+1,789千円)
使用料及び賃借料	0千円	\Rightarrow	1,102千円	(+1,102千円)
備品購入費	81千円	\Rightarrow	48千円	(△ 33千円)
負担金補助及び交付金	172千円	\Rightarrow	209千円	(+37千円)
【特定財源】 (全比例)				
使用料及び手数料	14,700千円	\Rightarrow	9,178千円	(△ 5,522千円)
差引一般財源	641千円	\Rightarrow	8,248千円	(+7,607千円)

標準区	一般財源所要額	湏(千円)	23⊠	[合計額(百万	円)
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固定費	1, 272	1, 609	70	279	200
比例費	1, 484	8, 754	70	219	209

No	50	土木費(建築公害費)	経常
事業名	放置自	転車等対策事業費	

● 概 要

放置自転車等対策事業に係る経費について、算定を改善する。

● 算定内容

【標準区経費】 (一部固定)

需用費	2,641千円	\Rightarrow	1,943千円	(△ 698千円)
役務費	829千円	\Rightarrow	419千円	(△ 410千円)
委託料	121,918千円	\Rightarrow	160,329千円	(+38,411千円)
使用料及び賃借料	1,143千円	\Rightarrow	2,292千円	(+1,149千円)
【特定財源】 (一部固定)				
使用料及び手数料	27,972千円	\Rightarrow	17,448千円	(△ 10,524千円)
差引一般財源	98,559千円	\Rightarrow	147,535千円	(+48,976千円)

標準区	一般財源所要額	領(千円)	23区	合計額(百万	円)
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固定費	1, 124	42, 275	2 710	3 882	1, 163
比例費	97, 435	105, 260	2, 719	3, 002	1, 103

No 5 1 土木費 (都市整備費) 経常 事業名 【単位費用】【態容補正】都市計画事務費(都市整備調査委託)

● 概 要

都市整備調査委託に係る経費について、算定を充実するとともに、態容補正を新たに適用 する。

算定内容

・ 事業費を見直すとともに、算定方法を一部固定から全固定に見直す。

【標準区経費】 (全固定)

委託料(都市整備調査委託) 21,342千円 ⇒ 29,185千円 (+7,843千円)

【態容補正】

都市計画決定から事業認可までの経費のうち、準備組合への助成金について態容補正を新 設する。

令和6年度実績から態容補正(加算型)による算定とする。

A:測定単位の数値(当該区の人口)

B: 知事が算定した都市計画決定から事業認可までに係る準備組合への助成金の額

標準区	一般財源所要額	額(千円)	23⊠	[合計額(百万	円)
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固定費	10, 671	29, 185	540	671	121
比例費	10, 671	0	540	071	131

No	5 2	土木費(建築公害費)	経常
事業名	【態容	補正】自転車駐車場維持管理費	

● 概 要

自転車駐車場の維持管理に係る経費について、算定を改善する。

● 算定内容

【態容補正】

特別区が設置管理している自転車駐車場に要する維持管理費を加算するものである。

A: 測定単位の数値(当該区の人口)

B: 当該年度の4月1日現在において設置されている自転車駐車場の面積

需用費	283千円	\Rightarrow	216千円	(△ 67千円)
役務費	83千円	\Rightarrow	47千円	(△ 36千円)
委託料	3,466千円	\Rightarrow	2,426千円	(△ 1,040千円)
使用料及び賃借料	690千円	\Rightarrow	800千円	(+110千円)
工事請負費	96千円	\Rightarrow	114千円	(+18千円)
【特定財源】				
駐車場使用料	3,704千円	\Rightarrow	2,133千円	(△ 1,571千円)
差引一般財源	914千円	\Rightarrow	1,470千円	(+556千円)
数値	$450\mathrm{m}^2$	\Rightarrow	$450\mathrm{m}^2$	
1㎡当たり経費	2,031円	\Rightarrow	3,266円	(+1,235円)

	標準区	一般財源所要額	額(千円)	23⊠	合計額(百万	円)
∑	区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固	定費	_	_	1 210	2, 106	706
比	例費	_	_	1, 310	2, 100	790

No	5 3	教育費			経常
事業名	【小•	中学校費】	学校運営費	(学習状況調査費)	

● 概 要

小学校及び中学校における学習状況調査に係る経費について、新規算定する。

● 算定内容

【標準区経費】 (全比例)

○小学校費

委託料 11,224千円

○中学校費

委託料 18,441千円

計 29,665千円

標準区	一般財源所要額	澒(千円)	23⊠	[合計額(百万	円)
区分	現 行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固定費	0	0	0	510	510
比例費	0	29, 665	U	310	310

No	5 4	教育費			経常
事業名	[小・	中学校費】	学校職員費	(区費非常勤栄養職員)	

● 概 要

区費で配置する非常勤栄養職員に係る経費について、新規算定する。

● 算定内容

【標準区経費】 (全比例)

○小学校費

報酬 47,129千円

○中学校費

報酬 23,375千円

計 70,504千円

	標準区	一般財源所要額	頃(千円)	23⊠	[合計額(百万	円)
	区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
ſ	固定費	0	0	0	1 621	1 621
	比例費	0	70, 504	U	1,021	1, 021

No	5 5	教育費		経常
事業名	【小 -	中学校費】	学校給食費保護者負担軽減事業費	

● 概 要

学校給食費保護者負担軽減事業に係る経費について、新規算定する。

● 算定内容

○小学校費

【標準区経費】 (全比例)

負担金補助及び交付金

1,126,075千円

【特定財源】 (全比例)

都支出金

563,037千円 563,038千円

差引一般財源

○中学校費

【標準区経費】 (全比例)

負担金補助及び交付金

592,138千円

【特定財源】 (全比例)

都支出金

296,068千円

差引一般財源

296,070千円

標準区	一般財源所要額	額(千円)	23⊠	[合計額(百万	円)
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固定費	0	0	0	13, 960	13, 960
比例費	0	859, 108	O	13, 900	13, 900

No	5 6	教育費	経常
事業名	П П	ニティスクール運営費	

● 概 要

コミュニティスクールの運営に係る経費について、新規算定する。

● 算定内容

【標準区経費】 (全比例)

報酬 6,720千円 需用費 1,795千円

計 8,515千円

標準区	一般財源所要額	額(千円)	23⊠	[合計額(百万	円)
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固定費	0	0	0	139	120
比例費	0	8, 515	U	139	139

No	5 7	教育費	経常	
事業名	私立幼稚園要支援児対応経費			

● 概 要

私立幼稚園における要支援児の受入れに係る経費について、新規算定する。

● 算定内容

【標準区経費】 (全比例)

負担金補助及び交付金

41,370千円

標準区	一般財源所要額	額(千円)	23⊠	[合計額(百万	円)
区分	現 行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固定費	0	0	0	1, 143	1. 143
比例費	0	41, 370	U	1, 143	1, 143

No	5 8	教育費	経常
事業名	私立幼	稚園等保護者負担軽減事業費	

● 概 要

私立幼稚園(新制度未移行園)等に通う園児の保護者の経済的な負担を軽減し、公・私立 幼稚園間の負担格差の是正を図るために実施している区単独の保育料補助及び入園料補助に ついて、新規算定する。

● 算定内容

【標準区経費】(全比例)

扶助費 (入園料補助)

@71,000円×698人= 49,558千円

扶助費 (保育料補助) @4,300円×2,422人×12月= 124,975千円

計 174,533千円

標準区	一般財源所要額	額(千円)	23⊠	[合計額(百万	円)
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固定費	0	0	0	1 021	4 024
比例費	0	174, 533	U	4, 024	4, 024

No	5 9	教育費	経常
事業名		籍サービス事業費	

● 概 要

電子書籍サービス事業に係る経費について、新規算定する。

● 算定内容

【標準区経費】 (全固定)

使用料及び賃借料

8,191千円

標準区	一般財源所要額	預(千円)	23 🗵	[合計額(百万	円)
区分	現 行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固定費	0	8, 191	0	188	188
比例費	0	0	U	100	100

No	6 0	教育費	経常
事業名	パラス	ポーツ推進事業費	

● 概 要

パラスポーツ推進事業に係る経費について、新規算定する。

● 算定内容

【標準区経費】 (全固定)

委託料

8,145千円

【特定財源】 (全固定)

都支出金 2,500千円

差引一般財源 5,645千円

標準区	一般財源所要額	領(千円)	23区	合計額(百万	円)
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固定費	0	5, 645	0	130	130
比例費	0	0	O	130	130

No	6 1	教育費			経常
事業名	[小・	中学校費】	学校運営費	(教育用コンピュータ整備費)	

● 概 要

児童・生徒一人一台の教育用コンピュータ整備費について、国のGIGA第2期における制度 改正を踏まえた暫定対応として、端末単価を改正後の補助金相当額等を踏まえた単価に見直 し、算定を充実する。

● 算定内容

【標準区経費】 (全比例)

○小学校費

使用料及び賃借料 196,931千円 ⇒ 243,116千円 (+46,185千円)

○中学校費

使用料及び賃借料 96,984千円 \Rightarrow 119,729千円 (+22,745千円)

計 293,915千円 ⇒ 362,845千円 (+68,930千円)

標準区	一般財源所要額	湏(千円)	23 ≥	[合計額(百万	円)
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固定費	0	0	4, 798	5. 923	1, 125
比例費	293, 915	362, 845	4, 790	0, 923	1, 120

No	6 2	教育費			経常
事業名	【小•	中学校費】	学校運営費	(自動車借上等)	

● 概 要

学校運営費の自動車借上等に係る経費について、国土交通省の貸切バス公示運賃改定を踏まえ、算定を充実する。

● 算定内容

【標準区経費】 (全比例)

○小学校費

使用料及び賃借料 53,947千円 \Rightarrow 102,657千円 (+48,710千円)

○中学校費

使用料及び賃借料 29,484千円 ⇒ 42,372千円 (+12,888千円)

計 83,431千円 \Rightarrow 145,029千円 (+61,598千円)

標準区	一般財源所要額	湏(千円)	23区合計額(百万円)			
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)	
固定費	0	0	1 912	3 353	1 440	
比例費	83, 431	145, 029	1, 912	3, 302	1, 440	

No	6 3	教育費		経常
事業名	[小・	中学校費】	学校職員費(スクールカウンセラー報酬)	

● 概 要

小学校費の学校職員費のスクールカウンセラーに係る配置経費について、算定を充実するとともに、中学校に係るスクールカウンセラーの配置経費を新規算定する。

● 算定内容

【標準区経費】 (全比例)

○小学校費

報酬 34,448千円 \Rightarrow 52,211千円 (+17,763千円)

○中学校費

報酬 0千円 ⇒ 27,641千円 (+27,641千円)

計 34,448千円 ⇒ 79,852千円 (+45,404千円)

標準区	一般財源所要額	湏(千円)	円) 23区合計額(百万円)			
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)	
固定費	0	0	929	1, 832	1, 004	
比例費	34, 448	79, 852		1, 032	1,004	

No	6 4	教育費	経常
事業名	【中学	校費】学校職員費(部活動指導員報酬)	

● 概 要

学校職員費の部活動指導員に係る経費について、算定を充実する。

● 算定内容

【標準区経費】 (全比例)

報酬 8,554千円 \Rightarrow 21,777千円 (+13,223千円)

【特定財源】 (全比例)

都支出金 5,702千円 \Rightarrow 14,518千円 (+8,816千円)

差引一般財源 2,852千円 \Rightarrow 7,259千円 (+4,407千円)

標準区	一般財源所要額	頃(千円)	23⊠	[合計額(百万	円)
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固定費	0	0	60	152	0.2
比例費	2, 852	7, 259	00	132	92

No	6 5	教育費		経常		
事業名	教育相	 教育相談事業費 (いじめ・教育相談員及び適応指導教室指導員報				

● 概 要

教育相談事業費のいじめ・教育相談員及び適応指導教室指導員に係る経費について、算定を充実する。

● 算定内容

【標準区経費】 (一部固定)

報酬

(いじめ・教育相談員) 40,020千円 ⇒ 90,715千円 (+50,695千円) (適応指導教室指導員) 22,033千円 ⇒ 37,771千円 (+15,738千円) 計 62,053千円 ⇒ 128,486千円 (+66,433千円)

標準区	一般財源所要額	頃(千円)	23区合計額(百万円)		
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固定費	0	3, 147	1. 013	2. 119	1, 106
比例費	62, 053	125, 339	1,013	2, 119	1, 100

No	6 6	教育費	経常
事業名	音楽鑑!	賞教室	

● 概 要

音楽以外の芸術鑑賞も含めた経費について、算定を充実する。

● 算定内容

【標準区経費】 (全固定)

133千円 ⇒ 111千円 $(\triangle 22$ 千円) 需用費 役務費 70千円 ⇒ 430千円 (+360千円) 委託料 2,956千円 ⇒ 11,198千円 (+8,242千円) (+934千円) 使用料及び賃借料 287千円 \Rightarrow 1,221千円 3,446千円 12,960千円 (+9,514千円) 計

標準[区一般財源所要額	額(千円)	23区合計額(百万円)		
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固定費	3, 446	12, 960	70	298	210
比例費	0	0	79	290	219

No	6 7	教育費	経常
事業名	放課後·	子ども教室推進事業費	

● 概 要

放課後子ども教室の運営に係る経費について、算定を充実する。

● 算定内容

1	 押淮	区経費	1 ((全	比例)
	【 / 宗 - 毕	公 严复		(⁺+	レレコクリノ

報酬		776千円	\Rightarrow	0千円	(△776千円)
報償費		126,519千円	\Rightarrow	77,714千円	(△48,805千円)
需用費		3,400千円	\Rightarrow	6,935千円	(+3,535千円)
委託料		0千円	\Rightarrow	311,549千円	(+311,549千円)
【特定財源】	(全比例)				
国庫支出金		43,551千円	\Rightarrow	35,401千円	(△8,150千円)
都支出金		43,551千円	\Rightarrow	35,400千円	(△8,151千円)
差引一般財源		43,593千円	\Rightarrow	325, 397千円	(+281,804千円)

標準区	一般財源所要額	額(千円)	23区合計額(百万円)			
区分	現 行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)	
固定費	259	0	1, 204	8, 994	7 700	
比例費	43, 334	325, 397	1, 204	8, 994	7, 790	

No	6 8	教育費	経常
事業名	スポー	ツ推進計画策定経費	

● 概 要

スポーツ推進計画の策定に係る経費について、算定を充実する。

● 算定内容

【標準区経費】 (全固定)

報酬	24千円	\Rightarrow	92千円	(+68千円)
委託料	242千円	\Rightarrow	1,410千円	(+1,168千円)
計	266千円	\Rightarrow	1,502千円	(+1,236千円)

標準区	一般財源所要額	額(千円)	23区合計額(百万円)			
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)	
固定費	266	1, 502	6	24	20	
比例費	0	0	U	34	20	

No	6 9	その他	経常
事業名	都区連	携経費	

● 概 要

将来にわたって都と区で連携して取り組む必要がある特別区の事業について、新規算定する。

● 算定内容

- ①「TOKYO強靭化プロジェクト」などを踏まえた災害対応等経費
- ②「少子化対策の推進に向けた論点整理2024」などを踏まえた少子化対策経費
- ③「ゼロエミッション東京戦略」などを踏まえた脱炭素関係経費

標準区	一般財源所要額	額(千円)	23区合計額(百万円)			
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)	
固定費	_	_				
比例費	_	_		_		

No	7 0	その他	経常
事業名	勤勉手	当支給に伴う会計年度任用職員経費の単価の見直し	

● 概 要

令和6年度より会計年度任用職員に対する勤勉手当の支給が可能になったこと等を踏ま え、会計年度任用職員の単価について、算定を改善する。

● 算定内容

【標準区経費】

報酬(議会総務費)	144, 143千円	\Rightarrow	193,542千円	(+49,399千円)
報酬(民生費)	463,232千円	\Rightarrow	630,364千円	(+167,132千円)
報酬(衛生費)	43,103千円	\Rightarrow	61,366千円	(+18,263千円)
報酬(清掃費)	7,131千円	\Rightarrow	10,110千円	(+2,979千円)
報酬(経済労働費)	1,796千円	\Rightarrow	2,410千円	(+614千円)
報酬(土木費)	12,207千円	\Rightarrow	16,382千円	(+4,175千円)
報酬(教育費)	1, 149, 774千円	\Rightarrow	1,573,058千円	(+423,284千円)
計	1,821,386千円	\Rightarrow	2,487,232千円	(+665,846千円)

⇒ 補足資料 (P40) のとおり

標準区	一般財源所要額	額(千円)	23区合計額(百万円)				
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)		
固定費	_	_	38, 942	53, 101	14, 159		
比例費	_	_	30, 942	55, 101	14, 159		

No.70 勤勉手当支給に伴う会計年度任用職員経費の単価の見直し〔補足資料〕

【財調反映の方向性】

- 勤勉手当の支給を反映させるとともに、報酬単価を特別区の実態単価に置き換える。
- 現行単価のつくり

		(A) 単価×21日	(B)	(C)=((A)+(B)) ×2.6×率	(D)	(A) + (B) + (D)	(A)+(B)+(D)の 等級×率
職種	適用給料表	報酬額	地域手当	期末手当	通勤手当	報酬月額	社会保険料(例月)
事務系・技術系	行(一)	180, 180	(A)に含む	420, 825		180, 180	14, 132
(C)×率	(A)+(B)+(D)の 等級×率	(((A)+(B)+(D))× 12+(C))×率	(E)	(E)÷12月÷21 日			
社会保険料(賞 与)	子ども子育て拠 出金	雇用保険料(年 額)	人件費(年額)	人件費(日額)	,		
62, 916	340	10, 045	2, 829, 608	11, 229			

※期末手当、社会保険料、雇用保険料は発生率を乗じている。

【人件費単価の考え方】

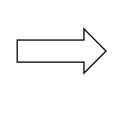
- 報酬額(A)について、各区の現行単価の加重平均を用いて、職種ごとに設定する。
- 期末手当(C)について、期末・勤勉手当として、支給月数を2.6月→4.65月に変更する。
- 通勤手当(D)について、常勤職員の手当額(10,366円)で設定する。
- 反映後の単価のつくり

			(A) 単価×7.75 時間×21日	(B)	(C)=((A)+(B)) ×4.65×率	(D)	(A) + (B) + (D)	(A)+(B)+(D)の 等級×率
職和	重	適用給料表	報酬額	地域手当	期末・勤勉手当	通勤手当	報酬月額	社会保険料(例月)
事務系・	技術系	行(一)	207, 506	(A)に含む	866, 773	10, 366	217, 872	17, 227
$(C) \times \mathbb{Z}$	赵	(A)+(B)+(D)の 等級×率	(((A)+(B)+(D))× 12+(C))×率	(E)	(E) ÷12月 ÷21 日			
社会保険 与)		子ども子育て拠 出金	雇用保険料(年 額)	人件費(年額)	人件費(日額)			
129	, 380	415	21, 435	3, 843, 756	15, 253			

※期末・勤勉手当、社会保険料、雇用保険料は発生率を乗じている。

○ 単価額

職種	現行単価(日額)		
事務系・技術系	11, 366		
福祉系	12, 886		
技能系・業務系	11, 268		
医療技術系 (栄養士等)	14, 582		
医療技術系 (看護師等)	14, 646		



新単価	(日額)
	15, 253
	17, 706
	16, 566
	21, 191
	21, 710

単位:円

※上記の単価以外にて算定されている箇所については、職種ごとに新単価:現単価によって算出される伸び率と現単価を乗じることによって新単価への置き換えを行う。

No	7 1	その他	経常
事業名	定年延長制度施行に伴う標準給の見直し		

● 概 要

定年延長制度の施行に伴い、標準給の単価について、算定を改善する。

● 算定内容

- ・ 標準給=職層毎の給与月額×人数シェア
- 給与月額:定年退職者モデル給与月額(4級70号)の7割水準(279,600円)
- ・ 人数シェア:特別区職員の構成から算出する(1,267人)。
- ・ 定年延長者の発生により、再任用フルタイムの職員は逓減する。定年延長者の給与水 準は、再任用フルタイムの職員より高いため、影響額は増額となることを見込む。

Γ	標準区	一般財源所要額	額(千円)	23区合計額(百万円)			
F	区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)	
	固定費	_	_				
	比例費	_	_		_	_	

No	7 2	その他	投資
事業名	【投資】	】投資的経費の見直し(建築工事)	

● 概 要

投資的経費(建築工事)について、算定を改善する。

● 算定内容

⇒ 補足資料 (P42~43) のとおり

標準区	一般財源所要額	額(千円)	23⊠	[合計額(百万	円)
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固定費	25, 461, 069	52, 031, 859	195, 995	400 522	204 52
比例費	170, 533, 494	348, 499, 690	190, 990	400, 532	204, 537

No.72 投資的経費の見直し〔補足資料〕

(1)標準事業規模

令和4年度に実施した調査の結果、現行算定は全体で充足している。

令和5年度財調協議における都側意見を踏まえ、費目及び施設ごとに検証した結果、概ね 充足していることから、提案を見送る。

○実態と算定の比較

特別区実態(A)	算定 (B)	充足率(B/A)
13, 109, 242 m ²	13, 156, 928 m ²	100.4%

(2) 年度事業量

○改築サイクルの見直し内容

	現行	改定後	備考
校舎	47年	80年	長寿命化前提
屋体	44年	44年	据え置き
プール	30年	30年	据え置き
その他	50年	50年	据え置き

○改修サイクルの見直し内容

学校の校舎について、20年目に1回目の大規模改修、40年目に長寿命化改修、60年目に2回目の大規模改修を行うものとして、長寿命化改修経費を新たに設定する。

その他の施設については、改築サイクルを現行の据え置きとすることから、改修サイクルについても同様に据え置きとする。

(3) 建築工事単価

改築単価については、各区の決算単価を基礎とした単価に見直す。さらに、今後見込まれる需要等を決算単価に上乗せして提案する。

学校の校舎の改修単価については、長寿命化改修単価は改築単価に0.6を乗じた額、大規模 改修単価は改築単価に0.25を乗じた額とする。

その他の施設の改修単価については、現行の工種ごとに積算する方法を継続しつつ、平成 26年度から令和6年度までの東京都標準建物予算単価上昇率を加算した額とする。

※単価の詳細は次ページの表を参照

く参考>

物騰率の比較(H25年を基準とした場合)

○現行の物騰率

年度	物騰率
H26	0.4%
H27	1. 9%
H28	△0.8%
H29	△3.2%
H30	△0.1%
R元	△2.8%
R2	3. 7%
R3	△6. 2%
R4	0.9%
R5	11. 3%
R6	△1.4%
R7	_



○標準建物予算単価上昇率

年度	上昇率
H26	7. 7%
H27	12.3%
H28	5. 3%
H29	1. 3%
H30	0. 7%
R元	3. 3%
R2	2.0%
R3	1. 2%
R4	2. 2%
R5	3. 9%
R6	13.0%
R7	6.4%

※H26、R元、R2は消費増税の影響も含む

建築工事単価への影響

単位 (円)

					単位 (円)	
			R6財調 (現行) ※1	R7財調(見直し後)※2	増減	設定方法
新設			305, 700	685, 300	379, 600	
改築			321, 100	724, 800	403, 700	決算単価
改築(公衆便所)			716, 600	3, 839, 400	3, 122, 800	
大規模改修			6, 700	13, 400		現行単価
大規模改修(大規模改修(公衆便所)		8, 500	16, 100		+標準建物予算單
車庫			18, 500	36, 500	18, 000	価上昇率
		校舎	14, 988, 000	32, 215, 000	17, 227, 000	決算単価×0.25
		給食室	1, 321, 000	1, 133, 000	△188, 000	八异中四八0.20
	大規模改修	屋内運動場	2, 370, 000	4, 637, 900	2, 267, 900	明怎说無
	八州兴以沙	プール	545, 000	1, 067, 200	522, 200	現行単価 +標準建物予算単
		校庭	1, 477, 000	2, 889, 500	1, 412, 500	価上昇率
		フェンス	545, 000	1, 067, 200	522, 200	IIII
	長寿命化改修	校舎	_	38, 658, 000	38, 658, 000	決算単価×0.6
	及分明化以修	給食室	_	1, 359, 000	1, 359, 000	八弄平個八0.0
		建設費	223, 300	668, 200	444, 900	
小学校費		取壊し経費	15, 600	35, 600	20,000	
	改築 (校舎)	仮設校舎建設費	25, 900	212, 800	186, 900	
		給食室設置経費	141, 765, 000	167, 060, 300	25, 295, 300	
		空調除外経費	△14, 400	△47, 900	△33, 500	
	改築(屋内運動場)	建設費	254, 700	584, 200	329, 500	決算単価
		取壊し経費	14, 000	53, 700	39, 700	
	改築(プール)	建設費	267, 300	678, 400	411, 100	
		取壊し経費	20, 300	134, 900	114, 600	
		内蔵経費	33, 300	63, 500	30, 200	
	改築(雨水有効利用設備)	建設費	2, 200	23, 000	20,800	
		校舎	15, 053, 000	34, 400, 000	19, 347, 000	決算単価×0.25
		給食室	1, 262, 000	943, 000	△319,000	八升十四八0.20
	大規模改修	屋内運動場	2, 137, 000	4, 377, 800	2, 240, 800	現行単価
		プール	570,000	1, 166, 400	596, 400	九百年間 +標準建物予算単
		校庭	1, 941, 000	3, 973, 600	2, 032, 600	価上昇率
		フェンス	589, 000	1, 205, 200	616, 200	IIII
	長寿命化改修	校舎	_	41, 280, 000	41, 280, 000	決算単価×0.6
	NA PI III NA	給食室	_	1, 131, 000	1, 131, 000	以
		建設費	223, 300	668, 200	444, 900	
中学校費		取壊し経費	15, 600	35, 600	20,000	
	改築 (校舎)	仮設校舎建設費	25, 900	212, 800	186, 900	
		給食室設置経費	132, 259, 000	139, 304, 200	7, 045, 200	
		空調除外経費	△14, 400	△47, 900		
	改築(屋内運動場)	建設費	254, 700	584, 200		決算単価
		取壊し経費	14, 000	53, 700	39, 700	
		建設費	267, 300	678, 400	411, 100	
	改築(プール)	取壊し経費	20, 300	134, 900	114, 600	
		内蔵経費	33, 300	63, 500	30, 200	
	改築(雨水有効利用設備) 全類は 6財制におけ	建設費	2, 200	23, 000	20,800	

^{※1} 現行の金額は、6財調における臨時算定分を除いたもの

^{※2} 見直し後の金額は、標準建物予算単価の特別補正費(資材価格等の急激な高騰を見込んだ補正)(10%) ×週休2日対応費(2%)×ZEB化費用(8%)を掛け合わせた21.1%を上乗せした単価。

No	7 3	その他	経常
事業名	労務単価上昇への対応経費		

● 概 要

管理業務委託等の委託料全般について、近年の労務単価上昇を踏まえ、令和7年度に限り 算定を改善する。

● 算定内容

- ・ 「厚生労働省毎月勤労統計調査」によると、近年、労務単価の上昇が見られる。
- ・ 労務単価の上昇は、特別区人事委員会勧告(公民格差)以上に上昇しており、特別区の 行財政運営にも影響を与えていることから、都区財政調整においても、一定の対策を講 じる必要がある。
- ・ 特別区人事委員会勧告(公民格差)を物騰率としている委託料について、近年の労務単 価の上昇を踏まえた一定の加算を行うことを求める。

標準区	一般財源所要額	額(千円)	23区合計額(百万円)			
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)	
固定費	_	_		27. 907	27. 907	
比例費	_	_	_	27, 907	21, 901	

No	7 4	その他	
事業名	特別交付金		

● 概 要

透明性・公平性を高めるとともに、可能な限り普通交付金による対応を図るため、特別交付金の割合を2%を基本に見直す方向で検討する。

● 算定内容

- ・ 不合理な税制改正による減収に加え、現下の物価の高騰等により、今後の景気情勢が不透明である。各区が安定した財政運営を行うために、算定の透明性・公平性が高い普通交付金の財源を確保できるよう、特別交付金の割合引き下げについて、財調協議において主張していく。
- ・ 事務軽減の観点も踏まえた算定ルールの明確化、不透明な算定の見直しや算定内容に対する都の説明責任の遂行等について、財調協議で主張していく。

標準区	一般財源所要額	額(千円)	23区合計額(百万円)		
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固定費	_	_			
比例費	_	_	_	_	_

No	7 5	その他		
事業名	都市計画交付金			

● 概 要

都区の都市計画事業の実施実態に見合った配分となるよう抜本的に見直す。

● 算定内容

- ・ 都市計画交付金について、都区の事業実態に見合った配分となるよう規模を拡大するとともに、交付率の撤廃・改善等、抜本的な見直しを引き続き求めていく。
- ・ 都区の都市計画事業の実施状況を明らかにすることに加え、都市計画税の使途の明確化を 図る観点から、都市計画税の充当事業の詳細や、都が市町村事務として行う都市計画事業 の実施状況の提示について、引き続き求めていく。
- ・ 引き続き財調協議での議論を求めていくとともに、財調協議とは別に、都市計画事業のあり方についての協議体を都区協議会の下に設置することを求めていく。

標準図	区一般財源所要	額(円)	23区合計額(百万円)		
区分	現行	改定案	現 行(A)	改定案(B)	影響額(B-A)
固定費	_	_			
比例費	_	_	_	_	_